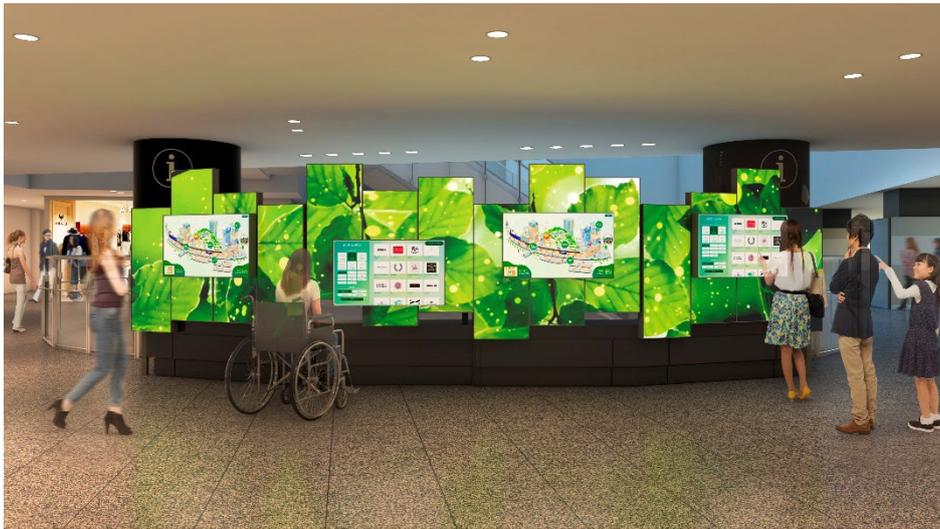


2026年3月24日  
南海電気鉄道株式会社

かつてのロケット広場に継ぐ、なんばの新シンボルに！  
4月1日からなんばCITY本館1階エントランスに  
**タッチインフォメーションサイネージ「Nankai Namba Navi」が登場！**



Nankai Namba Navi(イメージ)

南海電気鉄道株式会社(社長:岡嶋 信行)は、4月1日(水)に「なんばCITY」本館1階エントランス付近に、インフォメーションサイネージ「**Nankai Namba Navi(南海なんばナビ)**」を新設します。本取組みは南海電鉄難波駅周辺に集う来街者の皆さまへなんばエリアの魅力・楽しみ方を発信することを目的としたものです。

これまで、なんば CITY・なんばパークス・なんばスカイオ・隣接のホテル・百貨店等、施設ごとに情報発信やイベント等を展開することが多くありました。また、2023年11月に開業した「なんば広場」には国内外から多くの来街者が訪れており、周辺施設で飲食やお買い物を楽しむ様子が見られます。長年のまちづくりで培われた多彩な施設の集積エリアを街区一体として捉え、施設の垣根を越えて一体的に情報発信することで、より来街者の皆さまに回遊して楽しんでほしい、という思いから本プロジェクトをスタートしました。

新設する「Nankai Namba Navi」は、前面4面がタッチ式サイネージになっており、「なんば CITY」「なんばパークス」をはじめとするなんばエリアの商業施設のイベントやショップの最新情報を、ご覧いただけます。また、かつてこの場所の付近にあり人々に親しまれた、通称「ロケット広場」のように、まちの新たなシンボルとして親しんでいただきたいという思いを込めて、背後には特徴的な形状のサイネージを配置し、季節に応じたグラフィック演出や時報演出などを映し出すほか、サウンド演出も組み合わせ、来街者が何度見てもワクワクするようなインフォメーションサイネージとなるよう計画しました。

## 【まちづくり推進室長 二栢 義典コメント】



2026年4月1日、南海電鉄は鉄道事業を新会社へ承継し、当社は「株式会社 NANKAI」として新たなスタートを切ります。NANKAIは、まちの未来をつくる“まちづくり会社”として、不動産開発、地域活性化、グレーターなんば構想の推進にさらに力を注いでまいります。今回設置する「Nankai Namba Navi」は、その象徴となる取り組みです。来街者の皆さまがなんばエリアの新たな魅力に気づき、一步踏み出すきっかけをつくること、NANKAIが目指す“アジア No.1の訪れたいまち・なんば”につながると考えています。南海グループは、グレーターなんば構想の実現に向け、これからもまちの新たな魅力創出に挑戦してまいります。

### インフォメーションサイネージ「Nankai Namba Navi(南海なんばナビ)」

- ◆共用開始 2026年4月1日(水)(予定)
- ◆場 所 大阪市中央区難波5-1-60  
なんば CITY 本館1階ギャラリー  
(南海電鉄難波駅1階 大階段横)

